

えほんのおへや通信



2017年2月1日(水)発行 サンガこども園 ☎046-255-0148

今年も早いもので一ヶ月が過ぎました。朝夕冷え込みのきびしい今日この頃ですが、インフルエンザが全国的に猛威を振るっています。水の冷たさにためらいがちですが、手洗い、うがいをお忘れなく！！

サンガこども園で定期購読しています福音館書店の月刊幼児絵本「こどものとも」2月号の紹介。

| | |
|---|--|
| <p>こどものとも 0.1.2 10ヶ月～2歳向き</p> <p>「ちゃぷちゃぷ ぷーん」 得田之久文 / 及川賢治絵</p> <p>ぶたさんはでんぐり返し、さるさんは逆立ち。楽しい音とリズムにあわせ、動物たちが画面いっぱいいろいろな遊びをします。</p>  | <p>こどものとも 年少版 2～4歳向き</p> <p>「てじなのやかた」 土屋富士夫作</p> <p>手品師が「あんどら いんどら うんどら！」と呪文を唱えると、箱は瞬間移動し、ボールが亀に、スイカがカメレオンに早変わります。</p>  |
| <p>こどものとも 年中向き 4～5歳向き</p> <p>「へんてこなおきやくさん」 浜田桂子作</p> <p>あこちゃんがはじめて一人で留守番していると、外から誰かの声がしました。あこちゃんを懐かしそうに呼ぶその声は、なんだか聞いたことがあるようです。そっと覗いてみると……。</p>  | <p>こどものとも 5～6歳向き</p> <p>「なんでももじもじ」 大日本タイポ組合作</p> <p>太郎くんと花子さんが「なんでももじもじ！」と唱えると、太郎くんの顔は「た」「ろ」「う」の文字、花子さんの顔は「は」「な」「こ」の文字になりました。「これはおもしろい！」と二人は犬と猫に向かって「なんでももじもじ！」と唱えます。</p>  |
| <p>ちいさなかがくのとも 3～4～5歳向き</p> <p>「うどん できた！」 加藤休ミ作</p> <p>小麦粉からうどんを作ろう。粉と塩水をまぜまぜ、こねこね、それから足で踏むんだよ。自分で作ったうどんはおいしいな！小麦粉が「粉→おだんご→麺」と変身していく様子を質感までリアルに描いた、とても“おいしそう”な絵本です。</p>  | <p>他にこんな絵本も購入しました。</p> <p>「こぐまちゃんとぼーる」 作：わかやま けん</p>  |
| <p>【雑感】</p> <p>スマートフォンが急速に普及しました。これから本格的に電子書籍の時代になるのかなと思います。そんな新しい時代の変化をひたひたと感じながら、紙の絵本の読み聞かせってどうなっていくんだろうと思います。</p> <p>絵本は、一人で読む普通の本と違って、本をはさんで親と子、大人と子どもの間をつなぐもの。どうなるのでしょうか。</p>  | <p>0歳から こぐま社</p> <p>こぐまちゃんはボールが大好き。ころがしたり、ほうりあげたり、まてまてまてと追いかけてたり。ところが、ぼんと勢いよく蹴ったら、ボールがどこかへ行ってしまい、こぐまちゃんは泣き出してしまいます。</p> <p>※年齢は目安です。</p> |